

# 平成19年度関東高等学校男子バスケットボール大会 第61回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会

平成19年6月2日(土)  
本庄市総合公園体育館(シルクドーム)  
Dコート 第3試合

チームA		30	-	16		チームB						
県立秦野	112	{	22	-	22	77						
							38	-	23			
										22	-	16
埼玉栄												

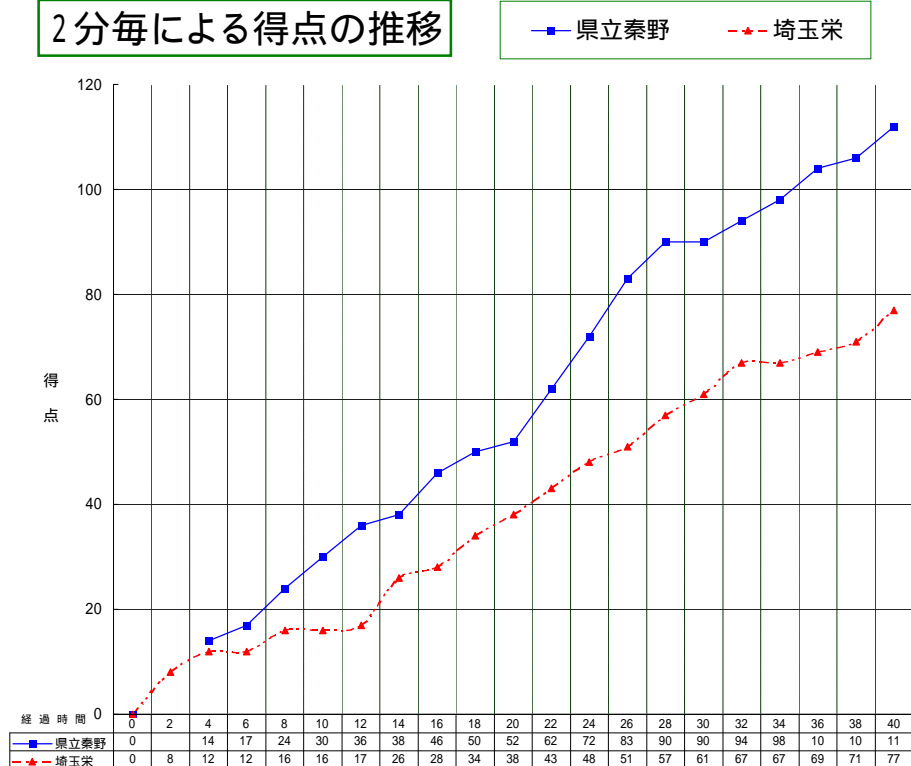
## 県立秦野

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF			
4	小野 雄貴	4	0	0	1	2	2	2	1	0	2	0	0	
5	安武 雄平	7	0	0	3	5	1	2	0	4	3	1	0	
6	久保寺 良光	4	0	2	2	3	0	0	1	1	0	0	0	
7	山口 貴之	0	0	0	0	2	0	2	0	2	0	1	0	
8	永田 朋大	17	1	2	6	8	2	2	3	0	2	2	3	
9	小野 祐紀	5	1	4	1	1	0	2	0	0	0	0	0	
10	押田 洋次郎	2	0	0	1	2	0	0	0	0	1	0	0	
11	岡元 俊二	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	
12	竹嶋 拓人	12	0	4	5	6	2	2	2	2	1	1	0	
13	小野 拓哉	20	0	3	8	14	4	5	1	3	11	5	8	
14	五十嵐 匠	24	0	0	10	14	4	4	2	5	2	3	1	
15	阿部 遼	2	0	0	1	2	0	0	1	0	0	0	0	
16	相京 祐介	5	0	2	2	7	1	4	3	3	2	1	4	
17	渡辺 涼	2	0	0	1	3	0	2	0	1	0	0	0	
18	横山 勇氣	6	2	5	0	3	0	0	0	0	3	2	1	
コーチ	永田 雅嗣									5	5			
		112	4	22	42	73	16	27	14	26	32	17	17	0
		確率	18.2%		57.5%		59.3%			計	58			

## 埼玉栄

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF			
4	松井 成嗣	11	1	5	4	7	0	0	5	1	1	1	2	
5	鈴木 貴士	24	1	5	10	11	1	4	4	0	1	2	3	
6	武内 健	22	0	1	11	17	0	0	4	3	2	1	3	
7	平田 匠	11	1	3	4	9	0	1	5	2	4	5	2	
8	栗田 忠幸	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	1	3	
9	高橋 一真	4	0	0	2	8	0	2	1	1	3	0	0	
10	村松 翔太	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
11	竹本 龍司	4	0	2	2	2	0	0	2	1	0	0	0	
12	四万田 尚大													
13	高橋 玄輝													
14	照屋 和広	1	0	1	0	1	1	2	1	0	1	1	2	
15	伊橋 洸介	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
16	加藤 享佑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	
17	齋藤 壮秀													
18	楢本 洋介													
コーチ	齋藤 光司									2	3			
		77	3	18	33	56	2	9	24	10	15	12	17	0
		確率	16.7%		58.9%		22.2%			計	25			

## 2分毎による得点の推移



## 戦評

第1ピリオド、秦野はハーフコートマンツーマン、埼玉栄はオールコートマンツーマンでゲーム開始。埼玉栄は速いオフENSEを展開し、#6武内のゴール下、#7平田のカットインと連続得点する。秦野も#18横山の3P、#8永田の速攻で反撃。埼玉栄もプレッシャーを与え続けるが、中盤以降ペースを掴んだのは秦野。相手のミスに乗じて確実に得点した。

第2ピリオド、秦野の連続得点でその差をじわじわと広げる。埼玉栄も粘り強く頑張る。一進一退の攻防の末52-38と秦野リードで前半を終える。

第3ピリオド、焦りの見える埼玉栄に対し、落ち着いてゲームを進める秦野。#14五十嵐の連続得点をはじめ、インサイドを攻め確実に得点する。埼玉栄はファウルがかさみフリースローを与えてしまう。秦野はフリースローも確実に決めその差を広げる。埼玉栄も中盤落ち着きを取り戻し、#5鈴木、#4松井のシュートなどで反撃する。

第4ピリオド、埼玉栄は#6武内のゴール下の得点などでいきがるが、最後まで攻撃の手を緩めなかった秦野が勝利を収めた。

主審 渡邊 整(栃木)

副審 吉宇田 太一(東京)

戦評 柳沢 重喜